

正の数、負の数の加法と減法の混じった式

正の数、負の数の加法と減法の混じった式は、**加法だけの式にして計算する。**

加法と減法の混じった式の計算

1 $(+7) - (+1) + (-4)$ 加法だけの式にする
 $= (+7) + (-1) + (-4)$ 同じ符号の数を先に計算(加法の結合法則)
 $= (+7) + (-5)$
 $= +2$

2 $(-5) - (-1) - (-9) + (-3)$ 加法だけの式にする
 $= (-5) + (+1) + (+9) + (-3)$ 順序を変える(加法の交換法則)
 $= (-5) + (-3) + (+1) + (+9)$ 同じ符号の数を先に計算
 $= (-8) + (+10)$
 $= +2$

1

次の計算をしなさい。

① $(+5) - (+1) + (-3)$

② $(+7) + (-3) - (-5)$

③ $(+2) - (+8) + (-1)$

④ $(+6) + (+5) - (-3)$

正の数、負の数の加法と減法の混じった式

正の数、負の数の加法と減法の混じった式は、**加法だけの式にして計算する。**

加法と減法の混じった式の計算

1 $(+7) - (+1) + (-4)$ 加法だけの式にする
 $= (+7) + (-1) + (-4)$ 同じ符号の数を先に計算(加法の結合法則)
 $= (+7) + (-5)$
 $= +2$

2 $(-5) - (-1) - (-9) + (-3)$ 加法だけの式にする
 $= (-5) + (+1) + (+9) + (-3)$ 順序を変える(加法の交換法則)
 $= (-5) + (-3) + (+1) + (+9)$ 同じ符号の数を先に計算
 $= (-8) + (+10)$
 $= +2$

1

次の計算をしなさい。

① $(+5) - (+1) + (-3)$
 $= (+5) + (-1) + (-3)$
 $= (+5) + (-4)$
 $= +1$

② $(+7) + (-3) - (-5)$
 $= (+7) + (-3) + (+5)$
 $= (+7) + (+5) + (-3)$
 $= (+12) + (-3)$
 $= +9$

③ $(+2) - (+8) + (-1)$
 $= (+2) + (-8) + (-1)$
 $= (+2) + (-9)$
 $= -7$

④ $(+6) + (+5) - (-3)$
 $= (+6) + (+5) + (+3)$
 $= +14$